

親子のオンライン運動あそびを通じて、子どもならびに運動無関心層（成人）の運動機会の増加を目指す事業（スポーツ実施を阻害する課題解決のための実証実験）

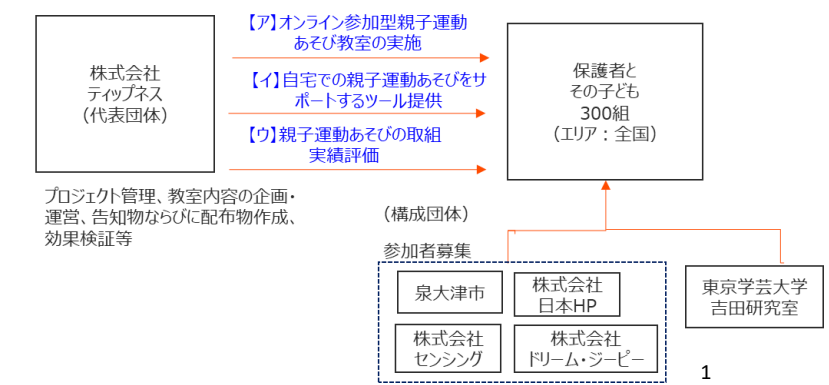
プロジェクトの実施体制	
実証フィールド	関東地区、中部地区、関西地区
代表団体	株式会社ティップネス*
構成団体	泉大津市、株式会社センシング*、株式会社 日本HP、株式会社ドリーム・ジーピー、東京学芸大学 吉田伊津美研究室 ※「*」はSport in Lifeコンソーシアム加盟団体

プロジェクトの実施概要

ターゲット	①「子ども」→2歳から5歳程度の子（男女） ②「ビジネスパーソン」→30代から40代の男性。子どもがいる有職者。 ③「女性」→20代から30代の女性。有職者（フルタイムあるいはパートタイム）で、子どもがいる方。 ＜対象ターゲット設定理由＞ 今回は子どもと一緒に自宅で遊ぶ時間を持つことで、子どもならびに「運動スポーツ無関心層（ビジネスパーソン・女性）」に運動スポーツ実施機会を提供することを目指す。オンライン教室に参加してもらう実証事業であるため、オンライン教室参加に適する子どもの年齢（2歳から5歳程度）とその保護者の代表的な年齢層を対象ターゲットとした。
ターゲットのスポーツ実施阻害要因	「子ども」→5歳ぐらいまでに多様な動きを経験することがその後の運動能力発達に大きなプラスの影響を与えることがわかっているが、その機会が減少している。コロナウィルスの影響でさらに外遊びがしにくくなっており、子どもたちのスポーツ実施阻害要因はさらに増える傾向にある。 「ビジネスパーソン」→スポーツ庁の「令和元年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査」では、運動スポーツ実施頻度の少ない人々の運動スポーツ阻害要因は、ターゲット層の30～40代男性において「忙しい」と「面倒」が2大要因である。 「女性」→上記調査において、ターゲット層の20～30代の運動スポーツ実施頻度が少ない女性の阻害要因は、「忙しい」「面倒」が2大要因だが、加えて30代女性は「子どもに手がかかる」が「忙しい」に次ぐ回答割合となっている。

プロジェクト実施内容	コロナウィルスの影響で子どもたちが身体を動かすことができる環境づくりが必要と考え、下記を実施する。 ア) オンライン参加型親子運動あそび教室の開発と実証 1回のレッスン時間 30分 参加組数上限40組／1レッスン - 親子で参加。親・子ともに複数参加可能。自宅からパソコンやスマートフォンを使って教室に参加いただく。 イ) 自宅での親子運動あそびをサポートするツール作成 - 自宅で実施できる運動あそびメニューを記載したカレンダーとシールを作成して参加者に送付し、実証期間中自宅での運動あそび実施を促し、実施結果をカレンダーにシールを貼ることで記録してもらう。 ウ) 親子運動あそびの取組実績評価システム構築 - オンライン教室への参加実績とサポートツールの取組実績に基づき、評価する制度を作成する。一か月間に一定の取組実績があった家族を表彰とする。 ア) ～ウ) 共通事項 - 実証期間：2020年11月～2021年1月（3か月コース）、募集数：親子300組程度（2～5歳程度の子どもとその保護者）
------------	--

【プロジェクトスキーム図】



事業概念図

リアル（カレンダー、家族のイラスト）とオンライン（ビデオ通話のイラスト）の両面から、家族の運動実施をサポートする。

- ✓ オンライン＆リアルの両面で家族の運動実施をサポートする
- ✓ 子どもの運動機会の確保と、子どもとの遊びを通じた成人（運動無関心層）の運動機会アップをはかる

実施内容の報告

ア 参加者募集（完了）とオンライン親子運動あそび教室の開催（開始済み・1月下旬まで実施予定）

イベント名	オンライン親子運動あそび教室
時期・場所	11/7からオンライン親子運動あそび教室を開始。毎週末全11回コースを1/24まで実施予定。（計画通り推進中）
参加者数	親子301組参加（予定は300組）
概要	- 子どもと大人を対象とした、ダブルタッチ体験会を実施。 - スポーツに対する意識の把握及び本イベントを通しての意識の変化を調査（予定通り）

<参加募集チラシ>

<教室の様子>



イ 自宅での親子運動あそびをサポートするツール作成（作成ならびに配布完了）

概要

- 「運動あそびカレンダー」では、幼児期の子どもが経験すべき「基本的な45種類の動き」を取り上げ、これらの動きを取り入れた家の中や外で実施できる遊びを紹介した。実証日数分のシールも作成した。
- このツールを使ってオンライン教室開催日以外でも親子で運動あそびにチャレンジしてもらうために参加者全員に送付した。
- 実証期間中の取組実績を記録してもらい、これらのツールの使用感や効果を、終了時のアンケートで調査する予定。



運動あそびのカレンダーとシール

ウ 親子運動あそびの取組実績評価システム構築（評価ロジックならびに表彰状作成完了）

概要

- 参加者の本事業への参画度合いを、①「オンライン教室参加回数」と②「運動あそびカレンダーへのシール貼付け枚数」で評価し、一定の取組実績がある家族に表彰状を送付する。表彰制度は金銀銅の3賞を準備した。
- この表彰は1か月間の参加者の取組結果に基づき全3回実施する。
- 表彰制度の効果を、終了時のアンケートにて調査する予定。



表彰状²（金と銀）

- 以下、事前アンケート回答結果
運動・スポーツ無関心層が参加者の大半となっており、意図した参加者構成になっている。

申込保護者の年齢と性別

	人数	構成比
女性	258	86%
10～20代	10	3%
30代	165	55%
40代	83	28%
男性	43	14%
10～20代	3	1%
30代	22	7%
40代	16	5%
50代	2	1%
総計	301	100%

都道府県別申込者数

	人数	構成比
東京都	143	48%
神奈川県	45	15%
千葉県	26	9%
埼玉県	5	2%
群馬県	5	2%
静岡県	11	4%
愛知県	18	6%
大阪府	39	13%
兵庫県	9	3%
	301	100%

参加する子どもの年齢と性別
※複数参加する場合は1名を回答してもらった

	人数	構成比
女児	141	47%
2歳	13	4%
3歳	29	10%
4歳	43	14%
5歳	54	18%
その他	2	1%
男児	160	53%
2歳	17	6%
3歳	39	13%
4歳	55	18%
5歳	48	16%
その他	1	0%
総計	301	100%

今回の教室の認知経路

	チラシ	ポスター	会社の案内	口コミ	総計
女性	37%	3%	48%	11%	100%
10～20代	30%	10%	50%	10%	100%
30代	40%	4%	48%	8%	100%
40代	33%	2%	49%	16%	100%
男性	39%	2%	59%	0%	100%
10～20代	100%	0%	0%	0%	100%
30代	36%	0%	64%	0%	100%
40代	21%	7%	71%	0%	100%
50代	100%	0%	0%	0%	100%
総計	38%	3%	50%	10%	100%

現在、運動やスポーツを行っているか

	全く行っていない	近いうちに行うつもりだが、今は行っていない	たまに行っているが定期的でない	6か月未満、定期的にしている	既に6か月以上、定期的に行っている	総計
女性	42%	19%	23%	9%	7%	100%
10～20代	50%	50%	0%	0%	0%	100%
30代	42%	18%	25%	8%	7%	100%
40代	41%	19%	22%	11%	7%	100%
男性	56%	15%	20%	0%	10%	100%
10～20代	67%	33%	0%	0%	0%	100%
30代	55%	14%	27%	0%	5%	100%
40代	64%	14%	14%	0%	7%	100%
50代	0%	0%	0%	0%	100%	100%
総計	42%	17%	23%	9%	9%	100%

最近1ヶ月間に運動やスポーツを実施した日数

	週に3日以上	週に1日以上	1ヶ月に1～3日	全く実施していない	総計
女性	5%	25%	25%	45%	100%
10～20代	0%	20%	50%	30%	100%
30代	6%	22%	26%	45%	100%
40代	4%	31%	21%	45%	100%
男性	2%	32%	22%	44%	100%
10～20代	0%	67%	33%	0%	100%
30代	0%	36%	14%	50%	100%
40代	7%	14%	36%	43%	100%
50代	0%	50%	0%	50%	100%
総計	5%	26%	25%	45%	100%